

南知多町公共施設再配置計画 再配置検討委員会での意見					
No.	内 容	発言者	項目	発 言 内 容	事 務 局 意 見
1	第4章 再配置計画における基本方針	第1回	片山委員	第3節 基本方針（素案ページ42） 計画期間が30年と長いので、30年後に残る若者や子どものための計画にしたい。	P42基本方針に、30年後の将来都市像や人の暮らしを踏まえた視点を追記します。
2	第4章 再配置計画における基本方針	第1回	小松委員長	第3節 基本方針（素案ページ42） 30年後に向けて、計画を定めて終わりではなく、議論を継続し都度見直す必要がある。一方で、今すぐの話でないからといって後回しにしてもいけない。	
3	第4章 再配置計画における基本方針	第1回	小松委員長	第3節 基本方針（素案ページ42） 公共施設の再編は長い目で見て居住地の再編、集約につながるものである。逆に居住地再編が進まなければ、インフラ維持に対する負担が大きくなる。町としては公共施設の集約と居住地の集約、両者のバランスを考えていくことが重要になる。計画内のどこかでこういった問題提起をしても良いのでは。	
4	第4章 再配置計画における基本方針	第1回	小松委員長	第3節 基本方針（素案ページ42） 人口減少によって職員も減り、行政サービスの担い手が変化していく。町民も一緒に作り上げていくという発想を持っていただく必要がある。新しい公共サービス、公共空間のあり方にも触れられるといいのでは	P42基本方針に、30年後は行政・町民・民間等多様な担い手が主体となって公共施設の運営、計画の推進をしていく視点を追記します。
5	第4章 再配置計画における基本方針	第1回	原委員	第3節 基本方針（素案ページ42） コミュニティ形成につながる跡地利用を実現するには、やはり運営の担い手が重要になるのではないか。こういった視点をどこまで計画に組み込めるか	
6	第2章 公共施設を取り巻く状況	第1回	原委員	第4節 これからの公共施設のあり方 Society 5.0の実現に向けた持続可能な地域づくりを目指して（素案ページ17） Society5.0の記載があるが、DXの視点も包含して考えてよいのではないか。例えば住民窓口業務のペーパーレス化等も今後可能になると考えられる。	P15「第2章第4節これからの公共施設のあり方」にDXを追加します。一般的な説明ではなく、昨今の技術革新による南知多町の公共施設のあり方の変化について、想定される具体例を記載します。（窓口業務のペーパーレス化、自動運転やMaaSの取組、再エネ導入等）
7	第2章 公共施設を取り巻く状況	第1回	小松委員長	第4節 これからの公共施設のあり方 Society 5.0の実現に向けた持続可能な地域づくりを目指して（素案ページ17） 町民の方々はSociety5.0等の記載を読んでも、公共施設との関係性が理解できないのではないか。題目だけ読んでもイメージできるように、もう少し分かりやすくしてほしい。	
8	第2章 公共施設を取り巻く状況	第1回	高橋委員	第2節 人口・財政の状況 1 人口状況 1) 人口推移と推計（年齢3区分）（素案ページ10） 10ページの人口推移は、今後何も手を打たなかった場合のものである。中学校を1校にする計画、小学校を各地区1校にする話も出ているが、子ども達が充実した学校生活を送り、保護者も安心できる環境を目指しており、他市町村からの移住者も増やしていきたいと考えている。人口減少だけでなく、子育て世代が住みやすいまちとして人口増加を目指していく視点も大事である。	P20「第5節公共施設を取り巻く状況のまとめ」に、公共施設の再配置が町全体にとってプラスに働くよう、移住施策や子育て施策等の活性化施策と連携しながら進める必要がある旨を記載します。
9	第4章 再配置計画における基本方針	第1回	原委員	第3節 基本方針（素案ページ42） 42ページ基本方針の4つ目に、「町民の利便性向上や町民同士のコミュニティの形成に期待できる使われ方～」とあるが、具体的に南知多町で目指している将来像はあるか。読んだだけではイメージがしにくい。	文章を精査します。
10					